



**桜ヶ丘町**

なが え あおい  
**長江 蒼彩** ちゃん(3歳)  
 ゆう しん  
**優心** くん(9カ月)

たくさんの笑顔をありがとう! 元気いっぱい仲良し姉弟でいてね!



**三郷町**

もり した みず き  
**森下 瑞輝** ちゃん(7カ月)

みーちゃん♡ 毎日かわいい天使な笑顔をありがとう♡ パパママと幸せに過ごそうね!



**渋川町**

すぎ もと そう すけ な つき  
**杉本 宗佑** くん(6歳) **奈月** ちゃん(4歳)  
 さつき  
**咲月** ちゃん(2歳)

3人仲良く元気に大きくなってね♡ みんな大好きだよ♡

**お子さんの  
 写真を掲載  
 しませんか?**

**対象者** 市内在住で掲載時に小学校入学前のお子さん(きょうだいでの応募可)  
**応募方法** 市役所広報広聴課へ写真を添付の上、メール(kouhou@city.owariasahi.lg.jp)で次の①~⑧を連絡。メールのタイトルは「スワスワこんにちは」としてください  
 お子さんの ①氏名・ふりがな ②生年月日 ③性別  
 保護者の ④氏名 ⑤郵便番号 ⑥住所 ⑦電話番号 ⑧コメント(40字程度)

応募用二次元コード



**柴田市長コラム**



**小学生との出会い**

昨年末、某新聞社から「今年(令和5年)の漢字を問われ、頭に浮かんだのは「会」。コロナ禍も落ち着く中で、多くの「出会い」がありました。「会」は、出会いの会です。

今年になり、小学生たちとの新たな出会いが続きました。まずは、市長ふれあい訪問事業の一環で1月25日に実施した「市長、小学校に行く!」です。城山小学校の6年生全員が、自然・食べ物・生活・建物のテーマでグループ討論し、私に質問・提案をしてくれました。本市の短所・長所の洗い出しは鋭く、何とか回答したのですが、児童たちの満足度が気になるようです。\*

まとめとして、6年生は中学生となる不安な気持ちも持っているはずと思い、「ゆっくりと自分のペースで歩んでほしい。何度でもやり直せる長い時間が誰にも平等にある。みんなの未来には無限の可能性があると伝え、

授業を終えました。

次いで2月2日、トンガ王国のT・スカ・マンガシ全権駐日大使が、渋川小学校を訪問してくださいました。同国とは、2005年日本国際博覧会(愛知万博)の一市町村一國フレンドシップ事業でのご縁があります。令和4年の同国沖の海底火山噴火の際に、渋川小学校児童が独自で行った募金を、当時の4年生の励ましの寄せ書きと共に贈ったことで、現在6年生となった児童たちに感謝を伝えたいと、大使が望まれて実現しました。

児童たちは、東日本大震災の体験から生まれた歌「群青」を合唱するなど、大使との交流を楽しみました。私が昨年3月に大使館を訪問して以来の念願でしたが、卒業前に何とか叶えることができました。

市長就任2年目に入り、本年はどんな「出会い」が続くのか、楽しい良き出会いを期待しています。



城山小学校



渋川小学校

※後日、「自分の住む市のことを学べてよかった」など、児童全員の感想を聞くことができました。今後、他の小学校も訪れたいと考えています。